



あなんカルチャー

■ 阿南市文化祭 出品作品の募集

第44回阿南市文化祭が、10月22日(木)～11月10日(火)に開催されますのでご出品ください。

美術展作品

出品資格者 市内在住・出身または市と関係の深い方。(ただし小・中学生は出品できません)

作品の規格 額装には、ガラスを用いないこと。

■日本画…6号～50号で、額装か表装(アクリルも不可)

■洋画…6号～50号で、額装(50号は縦額のみ)

■書道…半切以下で表装か軸仕立て(縦額のみ)

■写真…半切から全紙まででフスマ張り

■彫塑・工芸・デザイン…1m×1.5m未満、高さ1mまでで、展示にふさわしいように仕立てること。

出品点数 原則1人1点(ただし、写真、彫塑・工芸・デザインは2点まで可)

会費・出品料 市の美術協会会員は不要。初めて出品される方は、会費と入会金の2,500円が必要です。

作品の受付・搬入場所と日時 文化会館 研修室
10月25日(日) 9:30～12:00のみ

俳句・短歌作品

出品点数 ・俳句…当季(秋)雑詠2句

・短歌…1首

※俳句、短歌ともに未発表のものに限ります。

出品方法 はがきに住所、氏名、電話番号を記入のうえ、俳句・短歌ともに9月11日(金)までに、文化振興課[俳句係]または[短歌係]までお送りください。

出品・問い合わせ 〒774-0030 富岡町西池田135番地1 文化振興課(☎22-1798)へ

■ 劇団四季ファミリーミュージカル 「むかしむかしゾウがきた」チケット発売!

とある国の殿さまに唐の国からおくられたのは…。大きなからだのゾウ、“九郎衛門”がわたしたちに教えてくれる「優しい心」や「勇気」。あたたかなストーリーをお楽しみください。

日時 11月21日(土) 18:00開演(予定)

場所 コスモホール(情報文化センター)

入場料 【全席指定】

S席 4,500円

A席 4,000円

車椅子席 4,000円

親子席 4,000円

補助席 3,000円

※3歳未満の方は入場はご遠慮ください。

チケット発売日 9月12日(土) 8:30～

※電話での受付は10:00～

チケット販売場所 情報文化センター

※購入枚数は、1人1回につき5枚まで

問い合わせ 情報文化センター(☎44-5000)へ

■ あなんオータムコンサート 「陸上自衛隊音楽隊演奏会」

小さい子どもから大人まで幅広く楽しめるアニメソング、クラシック、演歌などをお楽しみください。

日時 10月17日(土) 14:00開演(予定)

場所 コスモホール(情報文化センター)

入場整理券配布開始日 9月17日(休)

配布場所 情報文化センター、文化会館、市民会館、各住民センター、各市立図書館ほか

問い合わせ 情報文化センター(☎44-5000)へ

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

お公家さん

京都御所に清涼殿がある。ここに上されるのは従五位下以上に叙せられた者だけである。これらの者を殿上人・堂上という。また、公家という。昇殿できない者を地下(人)という。明治二年、華族制度が施行された時、諸侯(旧大名)二八五家・公家一四二家が列せられた。江戸時代、朝廷は幕府の支配下におかれ、三万石を与えられた。当時、朝廷の仕事は国家安全と五穀豊穡を祈る宗教的行事を行うことだった。叙位・任官なども幕府の申請に判を押すだけだった。公家と言え、美しい着物を着て外出の時には牛車に乗る姿を想像す

るが、これらは一部の人たちだけである。

給料(禄高)で見ると分かりやすいだろう。最高は五撰家の九条家で二〇四二石、五撰家筆頭の近衛家で一七九〇石、鷹司家は一〇〇〇石。五撰家ですら徳島藩の中老(家老の下)格程度である。

寛文五年、公家数一四家。この内名の知られた家を挙げてみよう。かつこ内は禄(石)高。西園寺(五七九)、久我(七〇〇)、日野(二〇三)、烏丸(一九五)、中山(二〇〇)、正親町三条(三二〇)、白川(二〇〇)、岩倉(一五〇)、冷泉(三〇〇)、姉小路(二〇〇)、武者小路(一三〇)。公家一四家のうち新家二家は家禄が与えられなかった。下流になると二七家は三〇石三人扶持だった。テレビ時代劇でおなじみの町奉行所を見てみよう。奉行は旗本で三〇〇石高。奉行所の中間管理職である与力は二〇〇石。二〇〇石もらつていても旗本ではない。だから「殿様」とは呼ばれない。旦那様と呼ばれたが、ついでに書けば妻は「奥様」である。奉行所の実務を執るのが同心。三〇石二人扶持である。しかし、与力・同心の中には一〇〇〇石取り同様の生活をしていた者もいた。公然とワイロを取っていたからである。天皇の前へ出られる公家のうち二七人が町奉行同心と同じ給与だった。記録によると公家の中には真冬に蚊

帳をかぶつてふるえとった者がある。家族が多いと食うに食われずで着た切りスズメだった。しかし、世の中はよくしたもので家職のある家も少なくない。出勤してもほとんど仕事がないから家職に精励できる。

家職による収入の差は大きい。以下、何件かを紹介しよう。

白川・吉田(神祇伯)、二条・冷泉・飛鳥井(和歌)、高辻・坊城(文章博士)、清水谷・持明院(能書)、綾小路・四辻(神楽)、四辻・大炊御門(楽和琴)、伏見・西園寺(琵琶)、徳大寺・久我(笛)、花山院・清水谷(笙)、綾小路(シチリキ)、飛鳥井・難波(蹴鞠)、三条・山科(装束)、安倍(陰陽道)、清原・中原(外記・史)。右は一例だが、家によって収入の差は大きい。たとえば白川家・吉田家は神主に位を与える家で、権威は高く収入も多い。吉田官位についてはいずれふれたい。

現在の家元制度や類似制度を念頭において読むと理解しやすいだろう。(終わり)



浅草 流鏝馬行事の公家行列



其の104



科学 センター

ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

特別観望会「冥王星にチャレンジ」(有料・申込不要)

探査機ニューホライズンズによって観測され、今話題となっている冥王星の観望にチャレンジします。冥王星の明るさは14等級、大型望遠鏡でもぎりぎり見えるかどうかの明るさです。

日時 9月13日(日) 午後7時～9時

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。なお、悪天候の場合は中止します。

おもしろ科学実験(無料)

毎週土・日曜日の午前11時～、午後2時20分～実施しています。内容はお問い合わせください。

わくわく科学の広場(無料)

簡単に楽しい子ども向けの科学工作を中心に行います。どなたでも参加できます。

日程

9月21日(祝) ストローアーチエリーで遊ぼう

9月22日(休) 飛ばそう紙飛行機

9月23日(祝) 紙コップで作る不思議なニワトリ

実施時間 各日とも午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

参加方法 当日、実施時間内に科学センターにお越しください。

夜間天体観望会(有料・要予約)

毎週土曜日の夜間、大型望遠鏡を使った夜間観望会を行っています。

実施日時 毎週土曜日の午後7時～、午後8時～、午後9時～(1日3回)

※悪天候時は中止します。

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

デジタルプラネタリウム(無料)

毎週土・日・祝日の午後1時30分～、3時～実施。放映時間は約30分。内容についてはお問い合わせください。

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

9月の休館日

7日(月)、14日(月)、24日(木)、28日(月)